

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都光華高等学校
所在地	京都市右京区西京極野田町39
電話番号	075-325-5223

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>本校は真宗大谷派宗門校であり、仏教精神に基づく女子教育を行っている。校訓「真実心（慈悲の心）」に込められた願いを「光華の心（向上心・潤いの心・感謝の心）」として表し、他者への思いやりの心と感謝の心を持ち、豊かな教養を備えた女性を育成する。</p>																																							
<p>(2) 本校の特色及び 将来展望</p>	<p>建学の精神に基づき、学校目標である「美しいひととなろう」の具現化のため、「こころの教育」「グローバル」「探究」「光華論理」「伝統文化」の5つを光華教育の特色として取り組んでいる。さらに、「Edtech」「学校行事」「教科学習」を3つの柱として、学力はもとより、人間形成に必要な教養や礼儀マナーを身につけ、自国に対しての理解とグローバルな視野を持ち、豊かな知性と品性を兼ね備えた女性を育む。 高校のコースについては、医療貢献コース・未来創造コース（アドバンスト・オリジナル）・国際挑戦学科のコースを新設。放課後の取り組みとしてチューター付き自習室や校内塾、ビュッフェ講座（課外講座）を設置して、学力の基礎となる人間力とともに、自ら学び、主体的に選び、未来を創造する力を育む。</p>																																							
<p>(3) ・令和5年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定 令和2年度</p>	<table border="1" data-bbox="760 1092 1900 1525"> <tr> <td rowspan="2">【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td>140,000</td> <td></td> <td>702,000</td> <td></td> <td>702,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【2年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>686,000</td> <td></td> <td>686,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【3年生】</td> <td colspan="2"></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>686,000</td> <td></td> <td>686,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料	140,000		702,000		702,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				686,000		686,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				686,000		686,000	
【1年生】	入学金		施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																	
	140,000		702,000		702,000	20,000																																		
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			686,000		686,000																																			
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			686,000		686,000																																			
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>生徒確保については、極めて厳しい状況下ではあるが、経費支出の削減に取り組み、人件費においては、適正人員や採用計画の見直し等により抑制をはかり、財務基盤の充実を目指す。 納付金については、コース新設と新学科設置により一層生徒等の満足度を高めるため、教育の質の向上は基より、こころの教育と伝統文化教育の更なる進化・深耕に努める。また、学校運営体制の構造を抜本的に改革し、教育体制の充実とともに、長時間労働の抑制に向けた取組、募集対策等含め、ソフト面の充実を図る。</p>																																							
<p>(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況</p>	<p>2019年4月より構造改革に取り組み、新コース・新学科の設置に併せて独自教科の開発、教育システムの開発も合わせて行い、新教育として令和4年度入学生よりスタートした。教育設備については、教室のAV設備の老朽化が進んでいるので年間2~3室のペースで改修を行っていく。施設設備では、バリアフリーの設置が遅れていたが、今年度全館を移動できるようにバリアフリー化を実施し、多目的トイレの設置も行った。</p>																																							
<p>(5) 令和5年度の保護者 負担軽減策及び考え方</p>	<p>本校では、現在取り得る措置として、国や府の施策に合わせ、まず低所得者世帯の負担軽減について優先的に取り組むこととしている。 なお従前から学校独自の奨学・修学支援制度の主なものは以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都光華高等学校奨学費（経済的困難な生徒、運動能力・学業に優れた生徒に対する奨学金） ・学園内同時在籍減免制度（本学の設置校大学～幼稚園に姉妹が同時に在籍する場合に二人目以降の学費を減免） ・学園有縁者入学検定料免除制度（本学の設置校に在籍する学生生徒・卒業生の4親等以内は免除）その他外部団体の給付奨学金を取り入れ保護者負担軽減を図っている。 																																							
<p>(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画</p>	<p>これまでに引き続き、財務基盤の強化、経営体力の向上を図る。同時に光華女子学園全体で構築していく「光華ブランド」をベースとした「京都光華高等学校像」の確立と訴求、募集体制および戦略の強化を継続的に行い、志願者数増を図る。また、恒常的な勧募活動により増収に繋げることも検討している。財務状況についても、保護者等により理解が得られるよう、財務情報および学費軽減制度の明確化を行う。 以上を講じて、私学においては大変に厳しい環境ではあるが、可能な状況となれば、できるだけ速やかに保護者にかかる納付金の負担軽減策定を検討したい。</p>																																							